



# システム ログ管理

この章では、システム ログの概要を説明します。この章の構成は、次のとおりです。

- [システム ログ管理プロセス \(P.21-2\)](#)
- [Cisco CallManager Syslog コンポーネント \(P.21-4\)](#)
- [システム ログ管理設定のチェックリスト \(P.21-5\)](#)
- [参考情報 \(P.21-6\)](#)

オープン分散システムでは通常、タイプの異なる複数のマシン上で複数のアプリケーションが実行されています。Cisco Syslog Analysis では、多様なアプリケーションから受け取るすべてのログ メッセージに共通する管理インターフェイスを提供することで、システムの管理を効率化しています。

この結果、情報が整理されて出力されるため、システムに発生した問題を診断およびトラブルシューティングする際に役立ちます。

## システム ログ管理プロセス

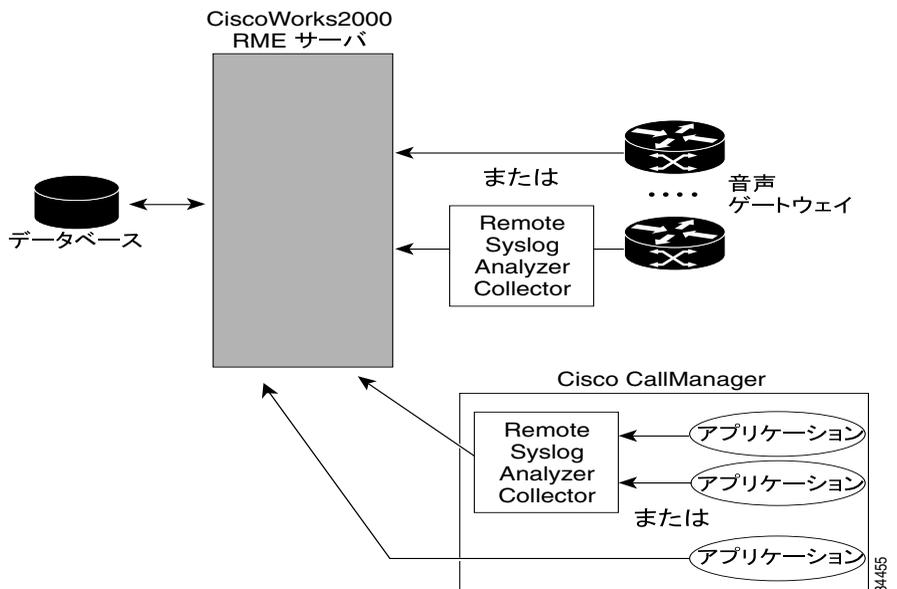
システム ログ管理は他のネットワーク管理システムのプロセスに適合させることもできますが、Cisco デバイスからの Syslog メッセージの管理には、CiscoWorks2000 Resource Manager Essentials に付属の Cisco Syslog Analysis が最適です。

Cisco Syslog Analyzer は、Cisco Syslog Analysis のコンポーネントとして機能し、共通ストレージおよび複数のアプリケーションのシステム ログ分析を提供します。もう 1 つの主要コンポーネントである Syslog Analyzer Collector は、Cisco CallManager サーバからログ メッセージを収集します。

これら 2 つのシスコ アプリケーションは協調して動作し、Cisco IP Telephony ソリューション用の集中システム ログング サービスを提供します。

次のシステム図 (図 21-1) に、syslog 解析プロセスにおける Syslog Analyzer と Syslog Collector の機能を示します。

図 21-1 システム ログング サービスの機能コンポーネント



## CiscoWorks2000

CiscoWorks2000 を使用すると、各 Cisco CallManager デバイスおよび他の IP テレフォニー デバイスから収集したログ メッセージのレポートを設定して作成できます。

CiscoWorks2000 は、マルチホスト、マルチプラットフォームの Cisco IP Telephony ソリューション環境内のアプリケーションに対して共通のシステム ログを提供します。さらに、SNMP を利用して、CiscoWorks2000 はログ メッセージが発信された各デバイスの追加情報も提供できます。

CiscoWorks2000 デバイス インベントリ データベースにデバイスを追加すると、新しいエントリが作成されます。デバイスがリストに追加されると、CiscoWorks2000 は SNMP を使用して、デバイス情報を収集します。この情報は、システムのメンテナンスや問題解決の場合に、簡単に読み取って使用できます。

## Cisco Syslog Analyzer Collector

Syslog Analyzer Collector は、どのようなネットワーク インストレーションでも (図 21-1 を参照) Cisco CallManager サーバ、またはサーバのクラスタからログ メッセージを収集します。サービスは、システム ステータスを反映する重要な イベント メッセージを広範囲にわたって収集します。

収集したイベントまたはエラー メッセージを評価した後、Syslog Analyzer Collector は、それらを Syslog Analyzer に渡します。処理が完了したら、Syslog Analyzer を使用して、ログ メッセージを分析します。

Windows 2000 Service Control Manager から Syslog Analyzer Collector サービスを停止および開始できます。

## Cisco Syslog Analyzer

Cisco Syslog Analyzer は、CiscoWorks2000 サーバ上に常駐し、Syslog Analyzer Collector により複数のアプリケーションから収集されたメッセージを受信します。

収集されたデータが受信されると、Cisco Syslog Analyzer は解析し、結果を CiscoWorks2000 データベースに保存します。このインターフェイスを使用して、システム管理対象デバイスから収集されたデータにアクセスして管理します。

## Cisco CallManager Syslog コンポーネント

次の各項では、Syslog メッセージと SNMP 拡張エージェントについて説明します。

- [Syslog メッセージの送信 \(P.21-4\)](#)
- [SNMP エージェントの有効化 \(P.21-4\)](#)

### Syslog メッセージの送信

Cisco CallManager アプリケーションでは、Syslog メッセージを CiscoWorks2000 サーバに直接送信したり、Remote Syslog Analyzer Collector (RSAC) ソフトウェアがインストールされているローカル ホストに送信したりすることができます。

次のインターネット アドレスにある、Resource Manager Essentials の CiscoWorks2000 のインストール手順を参照してください。

<http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/rtrmgmt/cw2000/index.htm>

Remote Syslog Analyzer Collector については、CiscoWorks2000 のオンライン資料を参照してください。

Cisco CallManager Serviceability インターフェイスは、syslog 出力を送信してロギング アクティビティを開始します。詳細については、[第 7 章「アラーム」](#)を参照してください。

### SNMP エージェントの有効化

デバイス情報のクエリーのために SNMP 要求が CiscoWorks2000 から送信されるので、Cisco CallManager のインストール時に Microsoft Windows 2000 SNMP サービスを使用可能にしておく必要があります。

システムを追加すると、デバイス データベースが CiscoWorks2000 デバイス リストに追加され、その情報の取得に SNMP 要求が使用されます。詳細については、[第 18 章「SNMP」](#)を参照してください。

## システム ログ管理設定のチェックリスト

表 21-1 に、システム ログを設定する手順の概要を示します。

表 21-1 システム ログ設定のチェックリスト

設定手順	関連する手順と項目
<b>ステップ 1</b> CiscoWorks2000 Resource Manager Essentials マニュアルを確認します。	CiscoWorks2000 ユーザ マニュアル <a href="http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/rtrmgmt/cw2000/index.htm">http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/rtrmgmt/cw2000/index.htm</a>
<b>ステップ 2</b> Syslog メッセージを、CiscoWorks2000 サーバに送信、または Remote Syslog Analyzer Collector (RSAC) ソフトウェアがインストールされているローカル Cisco CallManager ホストに送信します。	CiscoWorks2000 サーバにメッセージを送信する場合 <a href="http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/rtrmgmt/cw2000/index.htm">http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/rtrmgmt/cw2000/index.htm</a>  ローカル Cisco CallManager ホストにメッセージを送信する場合  『Cisco CallManager Serviceability アドミニストレーションガイド』の「サービスに対するアラームの設定または更新」  『Cisco CallManager Serviceability アドミニストレーションガイド』の「アラーム宛先の設定」
<b>ステップ 3</b> SNMP エージェントを有効化します。	『Cisco CallManager Serviceability アドミニストレーションガイド』の「SNMP の設定」

## 参考情報

### 関連項目

- [第 19 章「CiscoWorks2000」](#)
- 『Cisco CallManager Serviceability アドミニストレーションガイド』の第 2 章「アラームの設定」
- 『Cisco CallManager Serviceability アドミニストレーションガイド』の第 25 章「CiscoWorks2000 の概要」
- 『Cisco CallManager Serviceability アドミニストレーションガイド』の第 27 章「システム ログ管理の設定」
- 『Cisco CallManager Serviceability アドミニストレーションガイド』の第 31 章「SNMP の設定」

### 参考資料

- Resource Manager Essentials の CiscoWorks2000 のインストール手順  
<http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/rtrmgmt/cw2000/index.htm>